

2020年3月13日

相鉄・横浜国立大学の連携 第2弾「そうにゃん×横浜国大コラボグッズ」を限定販売 3月19日からグッズストアと大学生協にて

 相模鉄道株式会社
 横浜国立大学

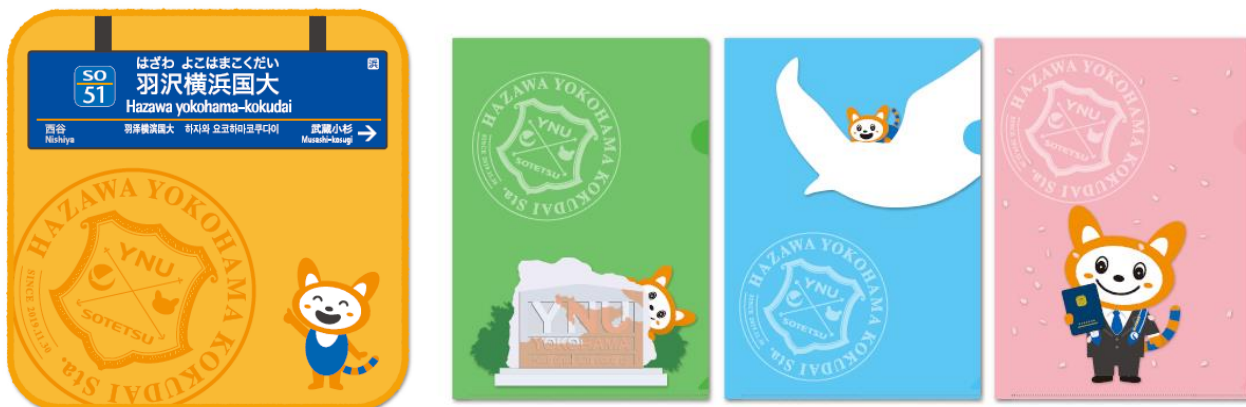
相鉄グループの相模鉄道㈱（本社・横浜市西区、社長・千原広司）と横浜国立大学（所在地・横浜市保土ヶ谷区、学長・長谷部勇一）では、2020年3月19日（木）から連携第2弾「そうにゃん×横浜国大コラボグッズ」（以下、同グッズ）を数量限定で販売します。

昨年11月に販売した第1弾のグッズ販売（4種類）が大変好評であったため、第2弾のグッズ販売を企画したもので、同グッズは、相模鉄道では、相鉄線および相鉄・JR直通線の認知度向上を、横浜国立大学では、羽沢横浜国大駅を通じて、改めて大学を身近に感じていただくことを目的に販売します。

今回販売するのは、「そうにゃん」と「羽沢横浜国大駅」の駅名看板をデザインしたハンドタオルと横浜国大のシンボルをデザインに取り入れた全3種のクリアファイルを数量限定で、「SOTETSU GOODS STORE」二俣川（二俣川駅構内）と横浜国立大学生協で販売します。

相模鉄道と横浜国大では、連携を通じて、都心との相互直通運転を契機としたさらなる認知度・好感度の向上や地域の活性化に取り組んでまいります。

概要は、別紙のとおりです。



ハンドタオル（左）と3種類のクリアファイル（右）（イメージ）

